

# 研修企画書

No.19-404

テーマ (サブテーマ)	創業支援を成功に導く実践スキル ～事業の円滑な立ち上げと継続を実現する支援方法～				
研修のねらい	独自の商品やアイデアを持っていても、それらを具体的なビジネスとしての仕組みにまで落とし込み、創業というハードルを越え、経営を軌道に乗せていくためには、勇気や行動力、創業に関する知識や周囲からの適切な助言等が不可欠です。本研修では、事業を円滑に立ち上げ、継続・発展させるために、支援機関の担当者として知っておくべき創業支援の基礎知識や実践ノウハウについて、数多くの創業支援実績を有する講師から事例を交えながら実践的に解説していただきます。				
受講対象者	中小企業支援担当者並びに中小企業支援協力機関の役員及び職員であって中堅担当者または職務経験5年程度以上の方等			募集人員：30名	
研修期間	2019年9月3日(火)～9月5日(木)〔計3日間〕			研修時間：21時間	
会場	中小企業大学校直方校			受講料：23,000円	
月日	時間	科目	内容	講師(敬称略)	
9月3日 (火曜)	9:10～9:30	開講式・オリエンテーション			経営コンサルティング 波多野事務所 代表 波多野 卓司
	9:30～12:40	創業支援の 心構えと基礎知識	支援機関として創業支援にどのように取り組むべきなのかについて、心構えや基礎知識等について、事例紹介を交えて実践的に学んでいただきます。		
	13:40～17:30		<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援機関に求められる創業支援の役割</li> <li>・創業で成功する人の共通点</li> <li>・創業前の心構えと準備</li> <li>・「よい商品」と「売れる商品」の違い</li> <li>・創業間もない企業が廃業に追い込まれる要因</li> <li>・事例研究</li> </ul>		
	18:00～19:00	受講者交流会			
9月4日 (水曜)	9:00～12:40	創業支援の実践スキル と 創業後の留意点	創業を円滑にスタートして軌道に乗せるために必要となる具体的な支援スキルについて、ケーススタディや演習を交えて学んでいただきます。		
	13:40～17:30		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業・商品の魅力づくりと効果的なPR方法</li> <li>・おカネと収益の考え方</li> <li>・創業プランの作り方</li> <li>・创业者の知恵と勇気の引き出し方</li> <li>・創業後に必要な取り組み</li> <li>・ケーススタディ(演習)</li> </ul>		
9月5日 (木曜)	9:00～12:40				
	13:40～16:30				
	16:30～16:40	終講式			

※初日の講義終了後、受講者交流会(18:00～19:00)を予定しています。

※カリキュラムにつきましては、都合により一部変更する場合がございますので、予めご了承ください。

講師紹介	<p><b>波多野 卓司(はたの たくじ) 経営コンサルティング波多野事務所 代表</b></p> <p>メーカーにて生産技術・商品開発などに従事したのち、1994年経営コンサルティング波多野事務所を設立。「起業塾のカリスマ」として仙台エリアを中心に全国で創業支援活動に取り組むほか、人材開発やマネジメント・マーケティング等の幅広い分野において経営支援活動を展開し、温かく熱意溢れる実践的な指導で数多くの成功事例を生んでいる。中小企業大学校各校においても数多くの講座を担当し、東京校では経営幹部を養成する長期コースのゼミナール講師として活躍するほか、直方校においてもその誠実な人柄と熱心な研修指導で受講者の高い評価を得ている。</p>
------	---